

SHARP®

MD-パソコン接続キット

エーディー ビーシーアール
形名 **AD-PCR2**



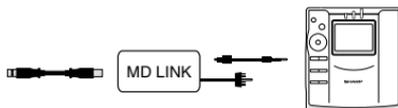
取扱説明書

保証書付

お買いあげいただき、まことにありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
ご使用前に、「安全に正しくお使いいただくために」を必ずお読みください。
この取扱説明書は、いつでも見ることができる所に必ず保存してください。



USB対応機種



適合機種
MD-MT77

(2000年11月現在)

Windows® 98/Me/2000 専用

ユーザー登録について

お客様へのサポートの充実をはかるため、「ご愛用者登録」をおすすめしております。

ハガキによる登録をされるには

付属の「ご愛用者登録カード」に必要事項をご記入のうえ、郵送してください。

インターネットによる登録をされるには

インターネット接続環境をお持ちのお客様は、登録用のホームページ（<http://www.sharp.co.jp/sc/adpcr2/touroku.html>）で、オンライン登録ができますのでご利用ください。

（オンライン登録をいただいた場合は、2重登録になりますので登録カードを郵送しないでください。）

.....
ソフトウェアについてのお問い合わせは、ユーザーサポートセンターへご連絡ください。

ユーザーサポートセンター

電話番号：(03) 5396-1236

受付時間：10:00～12:00 / 13:00～17:00

月曜日～金曜日

（祝日およびシャープ所定の休日を除く）

MD-パソコン接続キット本体（ソフトウェアは除く）のご意見・質問は、シャープ消費者相談室、またはお客様ご相談窓口へお申し付けください。

お客様ご相談窓口

本書（52～53ページ）に記載の「お客様ご相談窓口一覧表」をごらんください。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書に従って、正しい取り扱いをしてください。

もくじ

準備

	ページ
安全に正しくお使いいただくために	4 ~ 5
おもな特長	6 ~ 7
必要なシステム構成について	8
付属品について	9
パソコンとMDポータブルレコーダーを接続する	10
USBドライバを設定する	11 ~ 13
ソフトウェアをインストールする	14 ~ 15
ソフトウェアを起動・終了する	16 ~ 17

基本

基本操作画面の名前	18
再生時の基本操作画面の名前	19
録音時の基本操作画面の名前	19
MDを再生する	20 ~ 21
パソコンからMDへ録音する	22 ~ 23

活用

プログラム選曲をする	24 ~ 25
MDに名前をつける	26 ~ 27
TOCの更新について	28
曲を移動する(曲移動)	29
プログラム選曲で曲を移動する(P曲移動)	30 ~ 31
曲を分ける(曲分割)	32
曲をつなぐ(曲結合)	33
曲を消去する(曲消去)	34
全曲を消去する(全曲消去)	35
ライブラリで管理する	36 ~ 42
ラベル印刷をする	43 ~ 46
曲名一覧印刷をする	47

その他

ソフトウェアをアンインストール(削除)する	48
「故障かな?」と思ったら	49
お手入れについて	50
仕様	50
保証とアフターサービス(よくお読みください)	51
お客様ご相談窓口一覧表	52 ~ 53

安全に正しくお使いいただくために

絵表示について

この取扱説明書には、安全にお使いいただくためにいろいろな絵表示をしています。

その表示を無視し、誤った取り扱いをすることによって生じる内容を次のように区分しています。

内容をよく理解してから本文をお読みください。

 警告	人が死亡または重傷を負う恐れがある内容を示しています。
 注意	けがをしたり財産に損害を受ける恐れがある内容を示しています。

絵表示の意味

 <p>この記号は してはいけな ことを表して います。</p>	 <p>この記号は しなければ ならないこ とを表して います。</p>	 <p>この記号は 気をつける 必要がある ことを表して います。</p>
---	---	--

警告



分解・改造はしないでください。
火災・感電の原因となります。

注意



下記のような場所での使用、保管は絶対にしないでください。
故障・破損などによって、発煙、発火の原因となることがあります。

- ・自動車内等の直射日光の当たる場所
- ・高温下や発熱する器具の近く
- ・極端に湿度の高い場所
- ・ほこりの多い場所
- ・油煙の当たる場所
- ・衝撃を受けたり、振動が加わるような不安定な場所
- ・ラジオやテレビジョンなどのすぐ近く

注意



水に濡らしたり、ぬれた手で接続ケーブルを抜き差ししないでください。
感電・事故の原因となります。



異臭・異音・煙が発生したときは、パソコンやMDポータブルレコーダーの電源を切り、電源プラグを抜いてください。
火災の原因となることがあります。



落雷の恐れがあるときは、安全のため、パソコンやMDポータブルレコーダーの電源プラグを抜いてください。
発煙、発火の原因となることがあります。



下記のような事故が発生したときは、必ず修理・点検を依頼してください。

そのまま使用されると、重大事故が発生する原因となることがあります。

- ・60cm以上の高さから落下させてしまったとき
- ・水やコーヒー等の液体をかけたとき



接続するときは、各機器の電源を切った状態で行ってください。

電源を入れたまま接続すると、故障の原因となり、発煙・発火の原因となることがあります。

大切な録音をする前に、あらかじめ試し録音をして、正常に録音されることを確かめてください。

本機を使用中に、万一この製品の不具合により、録音されなかったときもしくは消去されたときの内容の補償については、ご容赦ください。

この製品は厳重な品質管理と検査を経て出荷しておりますが、万一故障または不具合がありましたら、お買いあげの販売店またはもよりのシャープお客様ご相談窓口までご連絡ください。

お客様または第三者がこの製品の使用誤り、使用中に生じた故障、その他の不具合またはこの製品の使用によって受けられた損害については、法令上賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

おもな特長

USB 光デジタル出力搭載 (P.22)

光デジタル出力端子のないパソコンでもUSB接続ケーブルを使って、音楽をデジタル録音できます。

また、付属のオーディオプレーヤーソフト「FX-77」を使うと、CDやWAVE、MP3などの音楽を「FX-77」側から録音操作することができます。

<MD-PCリンク 録音画面>



デジタル録音レベルコントロール

<FX-77 CD再生画面>



MD録音ボタン

簡単で便利な文字入力 (P.26)

“漢字”の欄に文字を入力して変換したら、“カナ”の欄へ変換時の文字が自動的に入力されますので、一度の文字入力で“漢字”“カナ”の入力ができます。

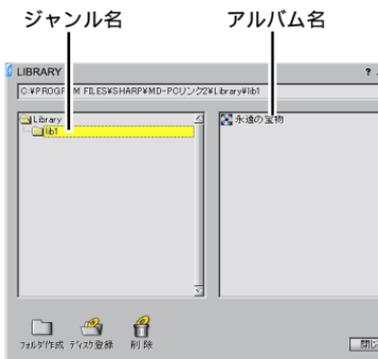
<文字入力画面>



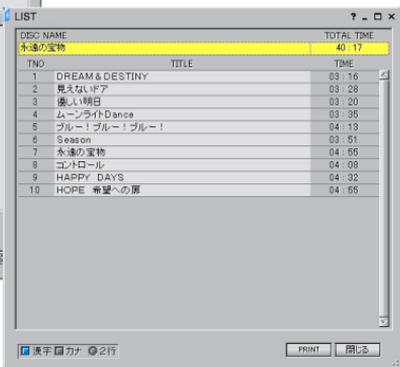
ディスク管理ができるライブラリ機能 (P.36)

ジャンルやアーティスト別など、好みに合わせてディスクを管理できます。

<ライブラリ管理画面>



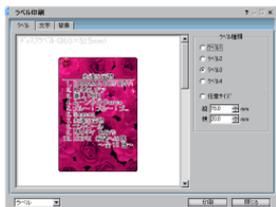
<アルバム内容>



きれいな模様でラベル印刷 (P.43)

ディスクラベル (4種類 + 任意サイズ) / ディスク背面ラベル / ケースラベル印刷の背景は、12のパターンを用意しています。また、デジタルカメラなどからお好きなデータ (BMP/JPEG) を背景パターンとして設定することもできます。

<ラベル印刷画面>



<ケースラベル>



<ディスクラベル>



<ディスク背面ラベル>



(ラベル印刷には別途プリンターが必要となります)

必要なシステム構成について

以下のハードウェア、ソフトウェアが必要です。

MD ポータブルレコーダー 適合機種	シャープ MD ポータブルレコーダー MD-MT77 (2000年11月現在以降の 適合機種はカタログなどでご確認ください)
-----------------------	--

対応パソコン	IBM PC/AT 互換機 (Macintosh などでは 動作しません)	
動作環境	OS	Microsoft® Windows® 98/Me/2000標準 インストール 1 日本語版
	CPU	MMX® テクノロジー Pentium® プロセッ サー 233MHz 以上
	メモリ	32MB 以上 (推奨 64MB 以上)
	ハードディスク	40MB 以上の空き容量が必要
	ドライブ	CD-ROM ドライブ 2
	ディスプレイ	800×600ピクセル、ハイカラー(16ビット) 以上
	その他	使用可能な USB ポート

- Windows® 3.1/95/NTからのアップグレード環境での動作保証はいたしません。
「MD-PCリンク」はWindows® 2000で動作しますが、オーディオプレーヤーソフト「FX-77」はWindows® 2000では動作しません。
- CDからのデジタル録音には、デジタルオーディオデータ読み取りに対応しているCD-ROMドライブが必要です。また、外部接続ドライブの動作保証はいたしません。

IBMおよびPC/ATは米国International Business Machines Corporationの登録商標です。

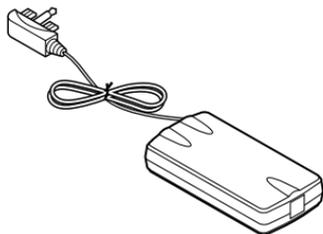
Macintoshは、米国その他の国で登録された米国アップルコンピュータ社の商標です。

Microsoft、Windowsは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。

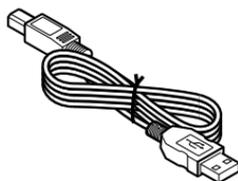
MMXおよびPentiumは米国Intel Corporationの商標または登録商標です。その他記載されている会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

付属品について

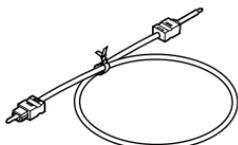
付属品がすべてそろっているか、お確かめください。



MD-パソコン接続ケーブル×1



専用USB接続ケーブル×1



光デジタルケーブル×1



CD-ROM×1

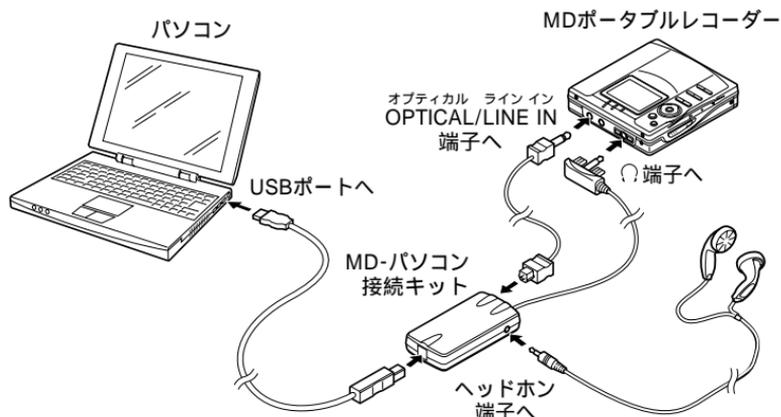
取扱説明書×1（保証書付）

ご愛用者登録カード×1

ソフトウェア使用許諾契約書×1

パソコンとMDポータブルレコーダーを接続する

MD-パソコン接続キットを使用して、お手持ちのパソコンとMDポータブルレコーダーを接続します。



注意

1台のパソコンに2台以上のUSB機器を接続した場合の動作保証はいたしかねます。

USB接続ケーブルはパソコンのUSBポートに接続してください。

USBハブ等を経由しての動作は保証できません。

MD-パソコン接続キットを使用中は、他のUSB機器は取り外してご使用ください。音飛びが発生する場合があります。また再生中、USBプリンタにてラベル印刷を行うと音飛びが発生する場合があります。MDポータブルレコーダーMD-MT77を充電スタンドに置いて操作するときは、充電/操作切換スイッチを操作側(LOCK)にしてください。

MDポータブルレコーダーは、ACアダプターで使用することをおすすめします。

本システムの操作中に、パソコンやMDポータブルレコーダーの電源が供給できない状況になったときや、接続コードがはずれたりしたときは、TOC情報が書き込まれない場合があります。その場合は、最初から操作をやり直してください。

自作機やマザーボード変更などの改造を加えているパソコンに関しては動作保証しかねますのであらかじめご了承ください。

二股ケーブルや延長ケーブルなど、接続ケーブル以外のものを接続すると、回線品質が下がり正常に動作しない可能性がありますので注意してください。

USBドライバを設定する

USBドライバを設定するには、必ずパソコンの電源を入れる前にMD-パソコン接続キットの接続を行ってください。

USBドライバのインストール方法

(例:Windows® 98の画面で説明しています。)

1 パソコンの電源を入れ、Windowsを起動する。

2 インストール画面の指示に従ってインストールを進める。



「USB互換デバイス」「USBオーディオデバイス」のドライバは、各WindowsのCD-ROMから読み込ませてください。

Windows® 2000では

「USB互換デバイス」の名称は「USB複合デバイス」となります。

3 「不明なデバイス」と表示されたら、付属のCD-ROMをCD-ROMドライブにセットする。

Windows® Meでは「USB Device」と表示され、

Windows® 2000では「Composite USB Device」と表示されます。

4 画面の指示に従ってドライバのインストールを進める。

(ドライバはCDのDriverフォルダの中にあります。)



次のページへ続く

USBドライバを設定する（続き）

- 5 インストールに成功すると「SHARP MD USB Driver」と表示される。



- 6 すべてのドライバが認識されたら、インストール完了です。

USBドライバインストールの確認

ドライバのインストールが完了したら、MDポータブルレコーダーを接続した状態で、「コントロールパネル」「システム」のプロパティを開き、デバイスマネージャを選択して、次のデバイス名を確認してください。

Windows® 2000では

「コントロールパネル」「システム」のプロパティを開き、「ハードウェア」を選択したあと、デバイスマネージャを選択してください。

1. サウンド、ビデオおよびゲームのコントローラ

「USBオーディオデバイス」

2. ユニバーサルシリアルバスコントローラ

「SHARP MD USB Driver」

「USB互換デバイス」

Windows® 2000では

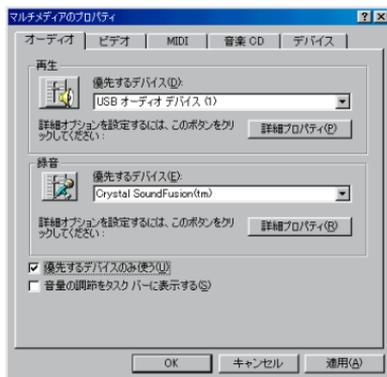
「USB互換デバイス」は「USB複合デバイス」と表示されます。



オーディオデバイスの確認

「コントロールパネル」 「マルチメディア」のプロパティを開き、「オーディオ」を選択します。再生デバイスが「USBオーディオデバイス」になっているか確認してください。別のデバイスが設定されている場合は、USBオーディオデバイスに設定してください。

Windows® MeとWindows® 2000では「コントロールパネル」 「サウンドとマルチメディア」のプロパティを開き、「オーディオ」を選択します。



音楽CDを再生する設定の確認

1. 「コントロールパネル」 「マルチメディア」のプロパティを開き、「音楽 CD」を選択する。

Windows® Meでは

「コントロールパネル」 「システム」のプロパティを開き、「デバイス マネージャ」を選択したあと、音楽CDを再生するCD-ROMドライブのプロパティを開き、さらに「プロパティ」を選択します。

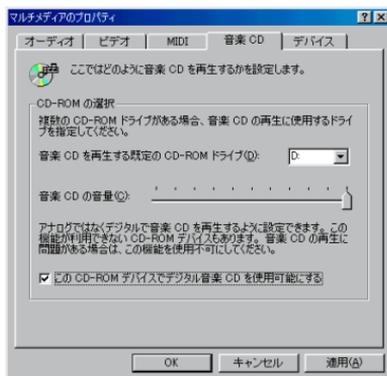
Windows® 2000では

「コントロールパネル」 「サウンドとマルチメディア」のプロパティを開き、「ハードウェア」を選択したあと、CD-ROMドライブのプロパティを開き、さらに「プロパティ」を選択します。

2. 音楽CDを再生するためのドライブを選択し、「この CD-ROM デバイスでデジタル音楽 CD を使用可能にする」のチェックボックスにチェックをつける。

MD-パソコン接続キットが認識されていない、またはCD-ROMドライブがデジタル出力に対応していない場合は、チェックできません。

必ず、MD-パソコン接続キットを接続した状態で作業を行ってください。



3.  をクリックする。

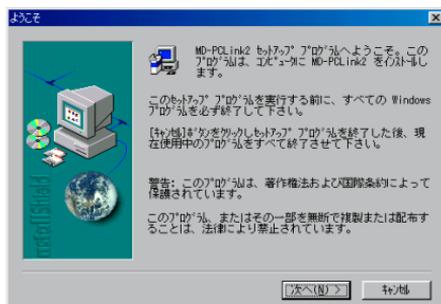
ソフトウェアをインストールする

「MD-PCリンク」のインストール方法

- 1 パソコンの電源を入れ、Windowsを起動する。
インストールするときは、Windowsの他のアプリケーションは終了させておいてください。
- 2 付属のCD-ROMをCD-ROMドライブに挿入する。
- 3 CD-ROMの「MD-PCLink2」フォルダ内の「Setup.exe」をダブルクリックする。



- 4 画面にしたがって、インストール操作をする。



「MD-PCLink2.exe」が、下記のフォルダ内にインストールされます。
「C:¥Program Files¥Sharp¥MD-PCLink2¥MD-PCLink2.exe」

「FX-77」のインストール方法

- 1 パソコンの電源を入れ、Windowsを起動する。
インストールするときは、Windowsの他のアプリケーションは終了させておいてください。
- 2 付属のCD-ROMをCD-ROMドライブに挿入する。
- 3 CD-ROMの「FX-77」フォルダ内の「Setup.exe」をダブルクリックする。



- 4 画面にしたがって、インストール操作をする。
「FX-77.exe」が、下記のフォルダ内にインストールされます。
「C:¥Program Files¥Faith¥FX-77¥FX-77.exe」

注意

「MD-PCリンク」はWindows® 2000で動作しますが、オーディオプレーヤーソフト「FX-77」はWindows® 2000では動作しません。

お知らせ

付属のオーディオプレーヤーソフト「FX-77」をインストールすることによって、CDやWAVE、MP3などの音楽を「FX-77」側から録音操作することができます。

ソフトウェアを起動・終了する

「MD-PCリンク」の起動方法

- 1 MDポータブルレコーダーにMDを入れる。

MDポータブルレコーダーのオートプレイ機能が働いて、自動的に再生が始まったときは、MDポータブルレコーダーの電源を切っておいてください。

- 2 スタートメニューの「プログラム(P)」 「MD-PCLink2」 「MD-PCLink2」をクリックする。



- 3 操作画面が表示される。



MDポータブルレコーダーの電源が自動的に入り、MDポータブルレコーダーに「LINK」と表示されます。

「MD-PCリンク」の終了方法

- 1 **X** をクリックする。



- 2 ダイアログで確認して **OK** をクリックする。



MDポータブルレコーダーのリンク状態は解除されます。
終了したくないときは **キャンセル** をクリックしてください。

「FX-77」の起動方法

- 1 スタートメニューの「プログラム(P)」 「Faith Multi Player FX-77」 「Faith Multi Player FX-77」をクリックする。



- 2 操作画面が表示される。



「FX-77」の終了方法

- ✕ をクリックする。



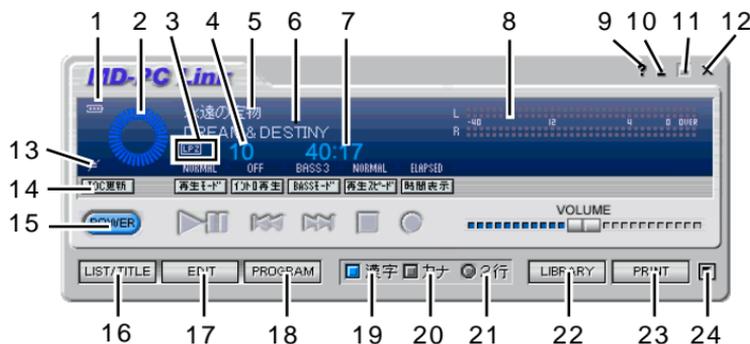
注意

MD-パソコン接続キットを使用中は、他のアプリケーションの起動・操作は避けてください。常駐ソフト、アニメーションのある壁紙、スクリーンセーバーの使用は避けてください。音飛び、起動音、操作音が発生する場合があります。

お知らせ

MDポータブルレコーダーの電源が切れたときは、「POWER OFF」と表示されます。そのときは、**POWER** をクリックしてMDポータブルレコーダーの電源を入れてください。
MDポータブルレコーダーの停止ボタンを1秒以上押し続けると、リンク状態を強制的に解除することができます。

基本操作画面の名前

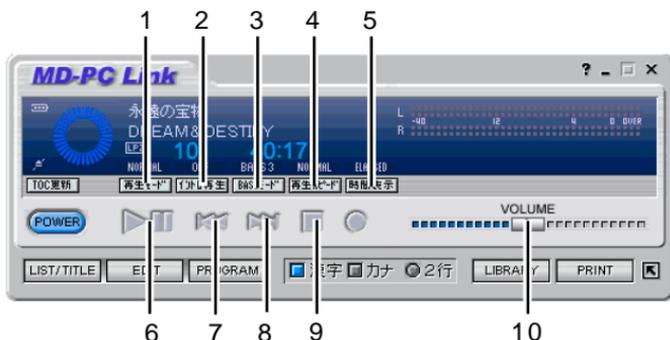


- | | |
|----------------|-----------------|
| 1 電池残量表示部 | 15 電源ボタン |
| 2 動作表示部 | 16 リスト/タイトルボタン |
| 3 録音モード表示部 | 17 編集ボタン |
| 4 曲番表示部 | 18 プログラム選曲ボタン |
| 5 ディスク名表示部 | 19 漢字表示ボタン |
| 6 曲名表示部 | 20 カナ表示ボタン |
| 7 時間表示部 | 21 漢字&カナ2行表示ボタン |
| 8 レベルメーター表示部 | 22 ライブラリ管理ボタン |
| 9 ヘルプボタン | 23 印刷ボタン |
| 10 最小化ボタン | 24 縮小表示ボタン |
| 11 最大化ボタン | |
| 12 閉じるボタン | |
| 13 イジェクトロック表示部 | |
| 14 TOC更新ボタン | |



簡易縮小表示に切り換わります。
 を押すと、操作画面に戻ります。

再生時の基本操作画面の名前



- | | |
|----------------|--------------|
| 1 再生モード設定ボタン | 6 再生ノ一時停止ボタン |
| 2 イン트로再生設定ボタン | 7 早戻しボタン |
| 3 BASSモード設定ボタン | 8 早送りボタン |
| 4 再生スピード設定ボタン | 9 停止ボタン |
| 5 時間表示切換ボタン | 10 音量調整つまみ |

録音時の基本操作画面の名前



- | | |
|---------------|--------------|
| 1 録音モード設定ボタン | 5 再生ノ一時停止ボタン |
| 2 シンクロ録音設定ボタン | 6 停止ボタン |
| 3 オートマーク設定ボタン | 7 録音ボタン |
| 4 録音レベル調整つまみ | |

MDを再生する

1 MD-PCリンクを立ち上げる。

MDポータブルレコーダーのオートプレイ機能が働いて、自動的に再生が始まったときは、MDポータブルレコーダーの電源を切っておいてください。

2 または をクリックして聞きたい曲を選ぶ。



3 をクリックする。



音量を調整

停止するときは  をクリックします。

再生時は、次のボタンを使っていろいろな設定ができます。
(表示がグレー文字の項目は選択できません。)

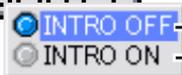
再生モード設定ボタンを使って...

再生モード

- | | |
|---|----------------------|
| <input checked="" type="radio"/> NORMAL | 通常の再生をします。 |
| <input type="radio"/> RANDOM | 全曲を順不同に選んで再生します。 |
| <input type="radio"/> PROGRAM | プログラムした曲を再生します。 |
| <input type="radio"/> REPEAT | 全曲をくり返し再生します。 |
| <input type="radio"/> ONE REPEAT | 1曲をくり返し再生します。 |
| <input type="radio"/> RANDOM REPEAT | 全曲を順不同に選んでくり返し再生します。 |
| <input type="radio"/> PROGRAM REPEAT | プログラムした曲をくり返し再生します。 |

イントロ再生設定ボタンを使って...

イントロ再生



イントロ再生を設定・解除します。

BASSモード設定ボタンを使って...

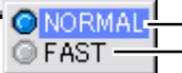
BASSモード



低音を調整します。

再生スピード設定ボタンを使って...

再生スピード

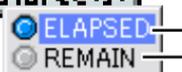


通常の早さで再生します。

モノラル長時間録音されている曲のみ、2倍速で聞けます。

時間表示切換ボタンを使って...

時間表示



再生中や録音中の曲の経過時間を表示します。

再生中は曲の残り時間を表示します。
録音中はディスクの残り時間を表示します。

お知らせ

「」が表示されているときは、再生モードは「NORMAL」に固定され、イントロ再生やプログラム再生はできません。「」を解除するには、**TOC更新** をクリックしTOC更新を行ってください。

( P.28)

128曲以上の曲番を選曲したときや再生中など、録音モード表示が誤って表示されることがあります。

パソコンからMDへ録音する

1 MD-PCリンクを立ち上げる。

MDポータブルレコーダーのオートプレイ機能が働いて、自動的に再生が始まったときは、MDポータブルレコーダーの電源を切っておいてください。

2 をクリックする。



3 をクリックして「SYNCHRO ON」に設定する。

シンクロ録音待機状態になります。

4 「FX-77」などのオーディオプレーヤーソフトからCDやWAVE、MP3などの音楽を再生する。

5 自動的に録音が始まる。



録音レベルを調整
(デジタル入力でも調整できます。)

停止するときは  をクリックします。

付属のオーディオプレーヤーソフト「FX-77」を使うと、CDやWAVE、MP3などの音楽を「FX-77」側から録音操作することができます。また、WAVEやMP3の音楽ファイルを複数録音する場合、ファイルとファイルの間に3秒間の無音が入り、MDポータブルレコーダーのオートマーク機能を動かせることができます。

くわしくは、オーディオプレーヤーソフト「FX-77」のヘルプをごらんください。

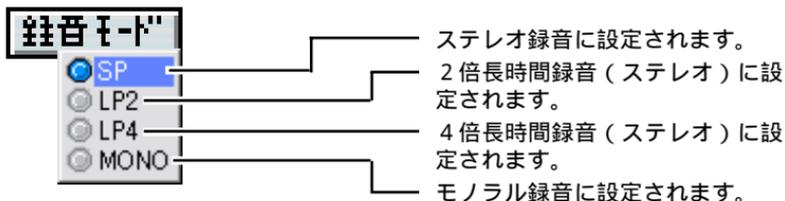
<FX-77のCD再生画面>



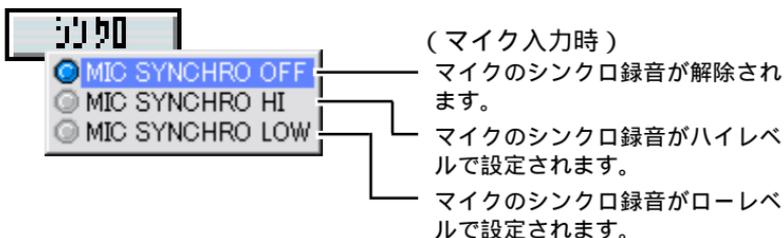
MD録音ボタン

録音時は、次のボタンを使っていろいろな設定ができます。
 (表示がグレー文字の項目は選択できません。)

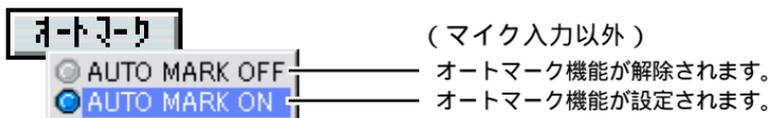
録音モード設定ボタンを使って...



シンクロ録音設定ボタンを使って...



オートマーク設定ボタンを使って...

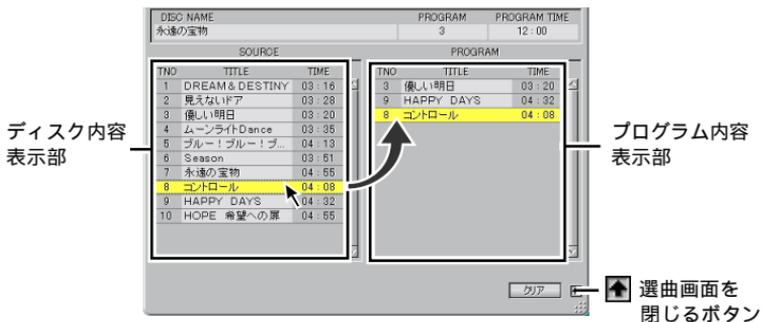


プログラム選曲をする

- 1 停止中に **PROGRAM** をクリックする。



- 2 ディスク内容表示部の、聞きたい曲を順にダブルクリックする。



聞きたい曲をディスク内容表示部からプログラム内容表示部へ、ドラッグアンドドロップしてもプログラムできます。

↑ をクリックし、選曲画面を閉じて、プログラムした内容は記憶しています。

- 3 プログラム選曲が完了したら、▶ をクリックする。



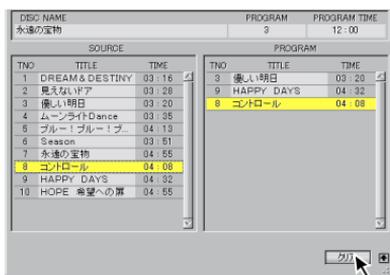
選んだ曲を取り消すとき

停止中にプログラム内容表示部の、取り消したい曲の欄でダブルクリックする。

消去したい曲をプログラム内容表示部からディスク内容表示部へ、ドラッグアンドドロップしても消去できます。

全曲を取り消すとき

クリア をクリックして表示されたダイアログで確認してから、**OK** をクリックする。



お知らせ

プログラム選曲は、最大30曲まで選曲できます。ただし、合計時間が最大999分59秒を超えると選曲できなくなります。

「漢字」、「カナ」または「2行」のチェックボックスをクリックすると漢字表示、カナ表示または2行表示の切り換えができます。

パソコンのキーボードで「Shift」キーまたは「Ctrl」キーを押しながら曲をクリックすると、複数の曲が選択できます。

「」が表示されているときは、プログラム選曲をすることができません。「」を解除するには、**TOC更新** をクリックしTOC更新を行ってください。(P.28)

MDに名前をつける

1 **LIST/TITLE** をクリックし、タイトル画面を表示させる。

LIST/TITLE をクリックするたびに、リスト画面またはタイトル画面に切り換わります。



2 文字入力したいディスク名または曲名の行をクリックする。



3 カーソルを文字入力欄に合わせ文字を入力する。



「カナ自動入力」のチェックボックスに、チェックマークを入れておくと、自動的にカナが入力されます。

カナの入力をしないときは、チェックマークをはずしてください。

カナのみ入力したいときは、カナ入力部をクリックして入力します。

4 **OK** をクリックする。

5 2～4の操作をくり返し、他の曲名の文字を入力する。

▲前曲、**▼次曲** をクリックすると、前後の曲名またはディスク名に切り換わります。

注意

再生用MDや誤消去防止状態になっているMDには、文字入力、録音、編集などができません。

お知らせ

録音中や録音一時停止中に、リスト内の最後の曲を選んで、パソコンのキーボードで「Shift」キーを押しながら「」キーを押すと、曲名欄が追加され、録音を予定している曲名を、先行して入力できます。このとき、録音を途中で中止すると、それ以降の曲名は記録されません。

リスト画面またはタイトル画面で聞きたい曲の行をダブルクリックすると、ダイレクト再生をすることができます。プログラム再生/プログラムリピート再生/ランダム再生/ランダムリピート再生時は、ダイレクト再生できません。

入力できる文字数について

	ディスク名/ 各曲名ごとに	MD全体
漢字	最大 100 文字	約 850 文字
カナ	最大 100 文字	約 1,700 文字

漢字とカナは、それぞれ別のエリアに記録されますので、どちらか一方だけ入力しても、入力できる文字数は変化しません。

漢字は全角文字、カナは半角文字で入力します。

カナ自動入力をチェックしていても、文字をコピー・貼り付けで入力した場合はカナは入力されません。

外字表示には対応していません。外字が入力されたMDは、正しい文字が表示されません。

入力できる記号は以下の通りです。

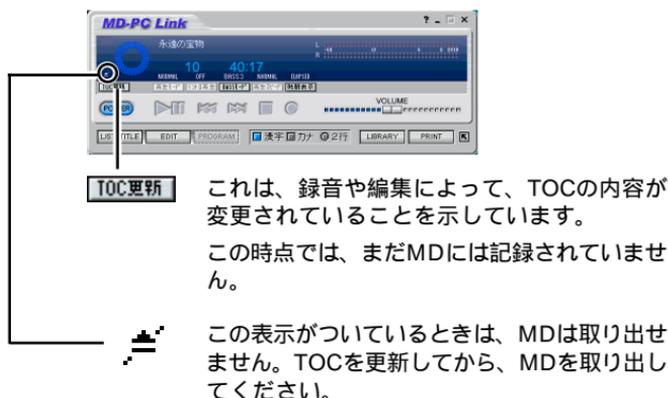
! " # \$ % & ' () * + , - . / : ; < = > ? @ _ `
--

これ以外の記号は正しく表示されません。

TOCの更新について

TOCの記録について

録音や編集、文字入力をする時、**TOC更新**が表示されます。



TOCはいつ記録される？

停止中に **TOC更新** をクリックするか、**POWER** をクリックしてMDポータブルレコーダーの電源を切ると、TOCが自動的に記録されます。

注意

編集した内容をMDに記録するには、TOCの更新が必要です。

TOC更新 が出ているときは、停止中にこのボタンをクリックして、TOC更新をしてください。

そのままの状態でもMDを取り出したり、接続ケーブルをはずしたりすると、編集した内容がMDに記録されないことがあります。

「TOC WRITING...」の文字が表示されているときは、次のことはしないでください。

TOCが正しく記録されずに、録音や編集した内容が消えます。

- ・ MDを取り出さない。
- ・ 接続ケーブルを抜かない。
- ・ MDポータブルレコーダーのACアダプターや電池を抜かない。

お知らせ

TOCの更新は、いくつかの編集作業のあと、最後にまとめて行うこともできます。

曲を移動する（曲移動）

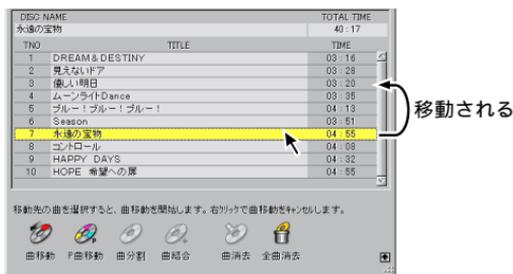
- 1 **EDIT** をクリックする。



- 2 移動したい曲を選んで、 をクリックする。



- 3 移動させたい場所をクリックする。



曲名をドラッグアンドドロップしても移動できます。
パソコンのキーボードで「Shift」キーまたは「Ctrl」キーを押しながら曲をクリックすると、複数の曲が選択できます。
移動先を移動元に指定すれば、移動を中止できます。
停止中または一時停止中のみ曲を移動できます。

プログラム選曲で曲を移動する (P曲移動)

活
用

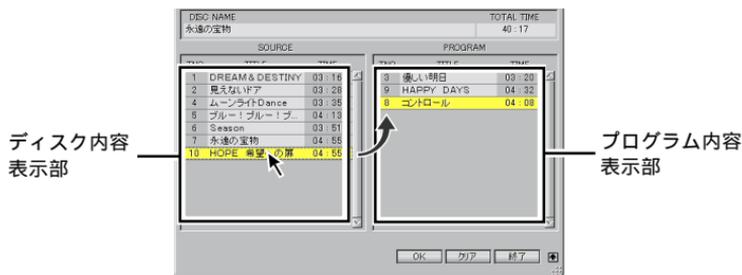
- 1 **EDIT** をクリックする。



- 2  をクリックする。



- 3 ディスク内容表示部の、並び換えたい曲を順にダブルクリックする。



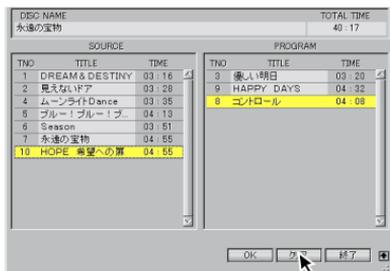
並び換えたい曲をディスク内容表示部からプログラム内容表示部へドラッグアンドドロップしても並び換えできます。
停止中または一時停止中のみ曲を移動できます。

- 4 **OK** をクリックする。

OK をクリックする前に、選んだ曲を取り消すとき
プログラム内容表示部の取り消したい曲の欄でダブルクリックする。

OK をクリックする前に、全曲を取り消すとき

クリア をクリックして表示されたダイアログで確認してから、**OK** を
クリックする。



お知らせ

プログラムの途中で **OK** をクリックすると、プログラムされて
いない曲は、プログラムされた曲に続いて並べられます。

OK をクリックせずに **終了** をクリックすると、プログラム
された内容は、すべて取り消されます。

パソコンのキーボードで「Shift」キーまたは「Ctrl」キーを押しながら
曲をクリックすると、複数の曲が選択できます。

曲を分ける（曲分割）

1 分割したい曲を再生し、分割したい位置で一時停止する。



2 **EDIT** をクリックする。



3  をクリックする。
曲分割

DISC NAME	TNO	TITLE	TOTAL TIME
永遠の宝物			40 : 17
	1	DREAM&DESTINY	03 : 16
	2	舞えないドア	03 : 28
	3	楽しい朝日	03 : 20
	4	ムーンライトDance	03 : 25
	5	ブルー！ブルー！ブルー！	04 : 13
	6	Season	03 : 51
	7	永遠の宝物	04 : 55
	8	エンジェル	04 : 08
	9	HAPPY DAYS	04 : 32
	10	HOPE 希望への扉	04 : 55

黄色表示

曲を分割します。曲を分割したい位置で一時停止し、曲分割メニューをクリックします。








分割しようとしている曲の行が黄色表示になります。

4 ダイアログで確認して **OK** をクリックする。



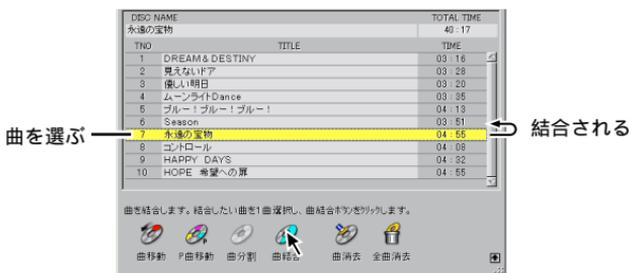
分割したくないときは **キャンセル** をクリックしてください。

曲をつなぐ（曲結合）

- 1 **EDIT** をクリックする。

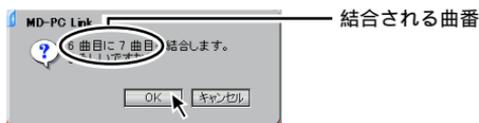


- 2 結合したい曲を選んで  をクリックする。



選んだ曲の1つ前の曲と結合されます。

- 3 ダイアログで確認して **OK** をクリックする。



結合したくないときは **キャンセル** をクリックしてください。
停止または一時停止中のみ結合できます。

お知らせ

曲名は、前の曲のものになります。
ただし、前の曲に曲名がついていないときは、うしろの曲名がつか
ます。

こんなときは、つなげられないことがあります
デジタル入力で録音した曲と、アナログ入力で録音した曲。
12秒以下の短い曲。

録音モード（ステレオ録音、2倍長時間録音、4倍長時間録音、モノラル録音）の異なる曲。

曲を消去する（曲消去）

- 1 **EDIT** をクリックする。



- 2 消したい曲を選んで  をクリックする。



- 消したい曲を選んで  にドロップしても消去できます。

- 3 ダイアログで確認して **OK** をクリックする。



消去したくないときは **キャンセル** をクリックしてください。
停止または一時停止中のみ消去できます。

し
注
意

曲を消すと、もとは戻せません。
よく確かめてから操作してください。

お
知
ら
せ

パソコンのキーボードで「Shift」キーまたは「Ctrl」キーを押しながら
曲をクリックすると、複数の曲が選択できます。

全曲を消去する（全曲消去）

- 1 **EDIT** をクリックする。



- 2  をクリックする。

全曲消去



- 3 ダイアログで確認して **OK** をクリックする。



消去したくないときは **キャンセル** をクリックしてください。
停止または一時停止中のみ全曲消去できます。

1
注意

曲を消すと、もとは戻せません。
よく確かめてから操作してください。

ライブラリで管理する

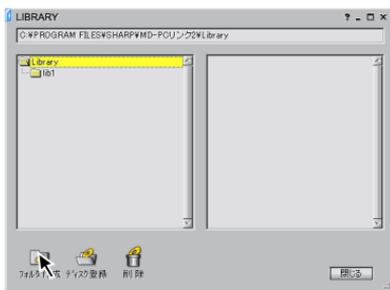
フォルダを作る

- 1 **LIBRARY** をクリックする。



- 2  をクリックする。

フォルダ作成



- 3 ダイアログでフォルダ名を入力し、確認して **OK** をクリックする。



作成を中止するときは **キャンセル** をクリックしてください。
 選択されているフォルダ内に新規フォルダが作成されます。
 フォルダ名を変更するときは、黄色表示の部分をクリックし、フォルダ名（ジャンル名）を入力してください。

お
知
ら
せ

フォルダ名に半角の記号 $\backslash / : ; * ? < > |$ は使用できません。
 フォルダ名の文字制限は半角64文字、全角32文字でその文字数を超えるものは自動的に削除して登録されます。

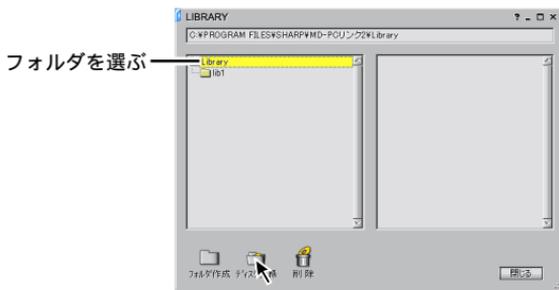
ディスクの登録をする

1 登録したいIMDを入れる。

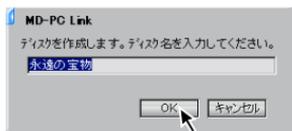
2 **LIBRARY** をクリックする。



3 登録するフォルダを選んで  をクリックする。



4 ダイアログでディスク名を入力し、確認して **OK** をクリックする。



登録を中止するときは **キャンセル** をクリックしてください。

選択されているフォルダ内にファイル（ディスク名）が表示され、ディスクのTOC情報が登録されます。

他のディスクを登録するには、ディスクを入れかえて1～4の操作をくり返してください。

ディスク名を変更するときは、黄色表示の部分をクリックし、ディスク名を入力してください。

ディスク名は、漢字が優先して表示され、漢字が入力されていなければ、カナが表示されます。

ディスク名に半角の記号 $\backslash / : ; * ? < > !$ は使用できません。

ディスク名の文字制限は半角64文字、全角32文字でその文字数を超えるものは自動的に削除して登録されます。

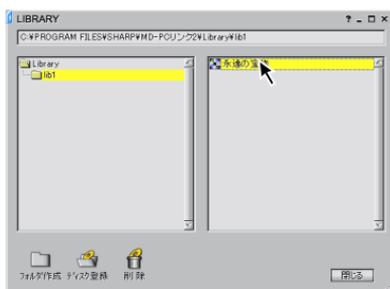
ライブラリで管理する（続き）

登録された内容の確認をする

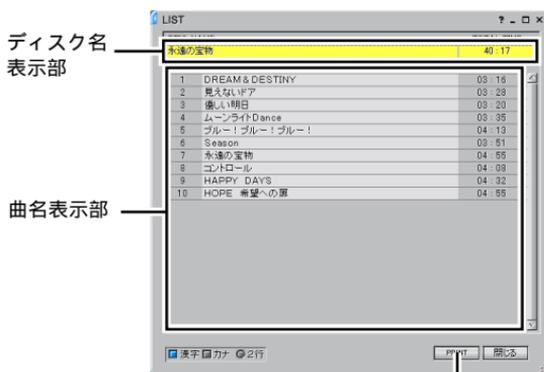
1 **LIBRARY** をクリックする。



2 登録しているファイル（ディスク名）をダブルクリックする。



3 ディスク名や曲名を確認する。



ラベル印刷をする
(☞ P.43 ~ 46)
曲名一覧印刷をする
(☞ P.47)

ライブラリのリスト画面では、ディスク名や曲名を変更することはできません。

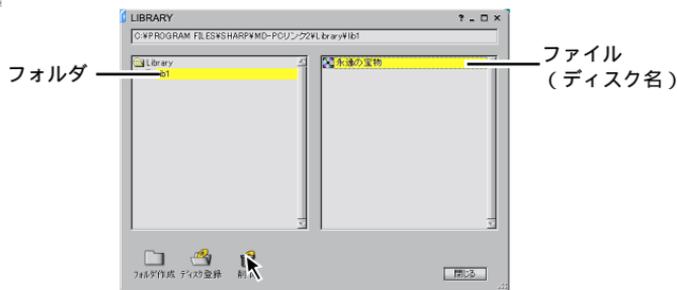
フォルダ、登録したファイル（ディスク名）を削除する

- 1 **LIBRARY** をクリックする。



- 2 削除したいフォルダまたはファイル（ディスク名）を選んで  をクリックする。

削除



- 3 ダイアログで確認して **OK** をクリックする。

フォルダの削除



ファイル（ディスク名）の削除



削除を中止するときは **キャンセル** をクリックしてください。
 フォルダを削除すると、中にある登録したファイル(ディスク名)も削除されます。
 ファイル（ディスク）内の曲だけを削除することはできません。

ライブラリで管理する（続き）

登録したライブラリの中から、他のMDに文字をコピーする

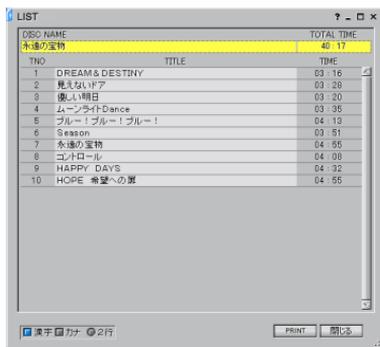
- 1 **LIBRARY** をクリックする。



- 2 ライブラリのリスト画面を表示する。

(☞ P.38 手順2～3参照)

(ライブラリの
リスト画面)



- 3 名前をつけたいIMDをMDポータブルレコーダーに挿入する。

- 4 名前をつけたいIMDのタイトル画面を表示する。

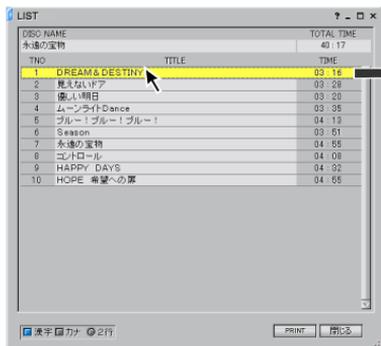
(☞ P.26 手順1参照)

(MDの
タイトル画面)

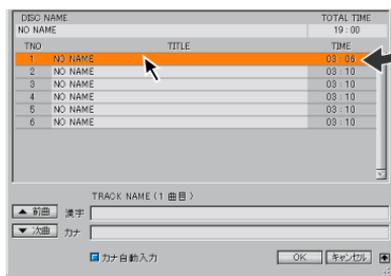


5 ライブラリのコピーしたい文字をクリックし、MDのタイトル画面にドラッグアンドドロップする。

(ライブラリの
リスト画面)



(MDの
タイトル画面)



複数の曲名を選択（キーボードの「Shift」または「Ctrl」を押しながら曲名をクリック）をしてドラッグアンドドロップすると、まとめてコピーすることができます。

ライブラリで管理する（続き）

お知らせ

MDの曲名がすでに入力済みのときは、「曲名が入力されています。曲名をコピーしてもよろしいですか？」とのメッセージが表示されます。そのとき をクリックすると文字はコピーされ、 をクリックすると中止されます。コピーしたい文字数がMDの編集可能文字数を超える場合は、それ以降の文字コピーはされません。

複数の曲名をまとめてコピーしたときは

コピーした曲名の数より、MDの曲数が多いときは、曲名がすべてコピーされます。

コピーした曲名の数より、MDの曲数が少ないときは、余った曲名はコピーされません。

漢字とカナをコピーしたときは、表示の状態により次のようになります。

ライブラリのリスト画面表示	MDのタイトル画面表示	コピー結果
漢字	漢字	漢字のみコピー
	カナ	コピー不可
	漢字&カナ	漢字のみコピー
カナ	漢字	コピー不可
	カナ	カナのみコピー
	漢字&カナ	カナのみコピー
漢字&カナ	漢字	漢字のみコピー
	カナ	カナのみコピー
	漢字&カナ	漢字、カナの両方をコピー

ラベル印刷をする

ラベルの種類を選ぶ

- 1 **PRINT** をクリックする。



- 2 ラベル印刷画面の「ラベル」のタグをクリックする。



ディスクの形状に合わせて、4種類のラベルまたは任意サイズの中からラベルの種類を選んでください。
任意サイズは、直接入力するか、「または マーク」を操作して設定してください。

ラベル種類	ケースラベル (mm)	背面ラベル (mm)	ディスクラベル (mm)
ラベル1	71.0 × 52.0	58.5 × 3.5	37.5 × 17.5
ラベル2	71.0 × 52.0	58.5 × 3.5	35.5 × 18.5
ラベル3	71.0 × 52.0	58.5 × 3.5	36.0 × 52.5
ラベル4	71.0 × 52.0	58.5 × 3.5	32.0 × 55.0
任意サイズ	最小サイズ: 15.0 × 20.0 最大サイズ: 200 × 180		

プレビュー画面のスクロールバーを下げると、印刷イメージの確認ができます。

ラベル印刷をする（続き）

ラベルの文字設定をする

3 ラベル印刷画面の「文字」のタブをクリックする。



4 各項目を設定し、各フォントの指定ボタンをクリックして...
フォントの指定をする。

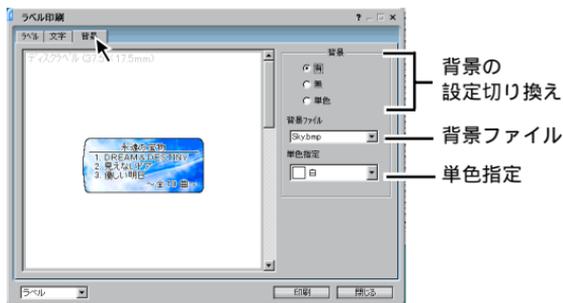


指定が終わったら、フォント指定画面の **OK** をクリックしてください。

変更しないときは **キャンセル** をクリックしてください。

ラベルの背景を選ぶ

5 ラベル印刷画面の「背景」のタブをクリックする。



背景有のときは、「背景ファイル」から、画像を選んでください。
単色のときは、「単色指定」から、色を選んでください。

お知らせ

デジタルカメラなどから、お好きなデータ（BMP / JPEG）を背景パターンとして設定することもできます。

オリジナル画像は、次のフォルダー内に入れてください。

「C:¥Program Files¥Sharp¥MD-PCLink2¥Label¥---.bmp」または「C:¥Program Files¥Sharp¥MD-PCLink2¥Label¥---.jpg」
オリジナル画像は、サイズに関係なく所定の枠に合わせて自動調整されます。

オリジナル画像の縦横比が枠と異なるときは、画像の短手方向をケースラベルの枠に収まるように大きさを調整しますので、長手方向の余った画像はカットされます。

次のページへ続く

ラベル印刷をする（続き）

ラベルの印刷をする

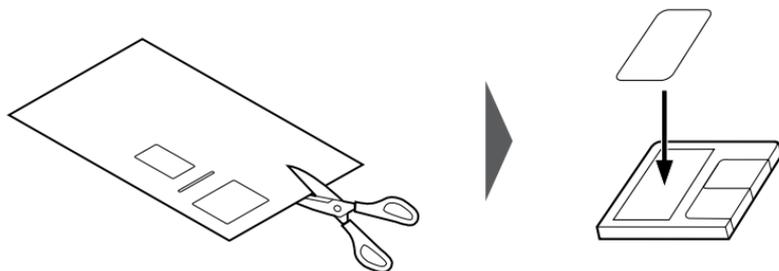
6 ラベル設定後、**印刷** をクリックする。



印刷を中止するときは **閉じる** をクリックしてください。

7 お使いのプリンタに合った印刷設定し、印刷をする。

ラベルをMDに貼る



ラベルを切り取り、貼ってください。
お使いになるラベルは、市販の「ラベル印刷用紙」をお買い求めください。

注意

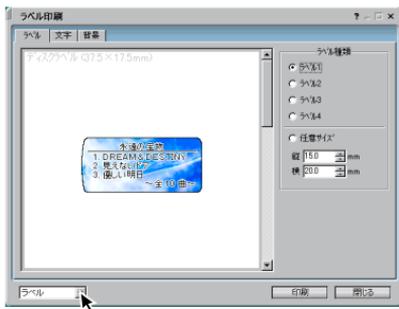
ラベルを貼るときは、MDの貼り付け面から、はみ出したり、浮いたりしないように、正しく貼り付けてください。

曲名一覧印刷をする

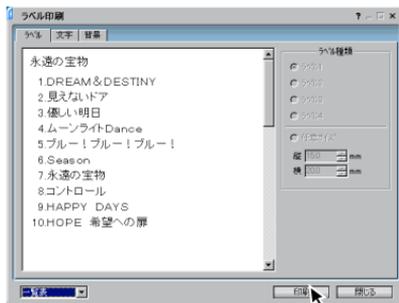
- 1 **PRINT** をクリックする。



- 2 ラベル印刷画面の「マーク」をクリックし、「一覧表」を選択する。



- 3 **印刷** をクリックする。



印刷を中止するときは **閉じる** をクリックしてください。

- 4 お使いのプリンタに合った印刷設定し、印刷をする。

ソフトウェアをアンインストール(削除)する

MD-PCリンクを削除したいときは、以下の手順でアンインストールしてください。

「MD-PCリンク」のアンインストール

- 1 コントロールパネルを表示する。
スタートメニューの [設定] にポインタを合わせ、[コントロールパネル] をクリックします。
- 2 [アプリケーションの追加と削除] をダブルクリックする。
「アプリケーションの追加と削除のプロパティ」ダイアログボックスが表示されます。
- 3 自動的に削除できるソフトウェアの一覧から、[MD-PCLink2] をクリックする。
- 4 [追加と削除] をクリックする。
MD-PCリンクがアンインストールされます。

FX-77を削除したいときは、以下の手順でアンインストールしてください。

「FX-77」のアンインストール

- 1 コントロールパネルを表示する。
スタートメニューの [設定] にポインタを合わせ、[コントロールパネル] をクリックします。
- 2 [アプリケーションの追加と削除] をダブルクリックする。
「アプリケーションの追加と削除のプロパティ」ダイアログボックスが表示されます。
- 3 自動的に削除できるソフトウェアの一覧から、[Faith Multi Player FX-77] をクリックする。
- 4 [追加と削除] をクリックする。
FX-77 がアンインストールされます。

「故障かな？」と思ったら

次のような場合は故障でないことがありますので、もう一度お調べください。

こんなとき	ここをおたしかめください
専用USB接続ケーブルでパソコンにつないでも、MD本体のディスプレイに「LINK」と表示されない	パソコン側またはMD側のUSBコネクターが抜けていませんか。 MDに電池またはACで電源供給されていますか。
接続中の動作が不安定	付属の専用USB接続ケーブル以外を使用していませんか。
画面が作動しない または、誤作動する	パソコンが故障していませんか。
編集ができない	パソコンとMDポータブルレコーダーが正しく接続されていますか。 MDが誤消去防止状態になっていませんか。 市販の再生専用MDが入っていませんか。
音が聞こえない	ヘッドホンがはずれていませんか。

お手入れについて

表面が汚れたときは

やわらかい布で軽くふきます。

汚れがひどいときは、水にひたした布をよくしぼってふき取り、乾いた布で仕上げてください。

接続端子やプラグをきれいに

接続端子やプラグが汚れていると接触不良の原因となります。

定期的に綿棒で空拭きしてください。

(水やアルコールは絶対に使わないでください。)

注意 薬品類(ベンジン・シンナーなど)は使わないでください。
変質・変色することがあります。
油をささないでください。
故障の原因となります。

仕様

仕様変更などにより、内容が一部異なることがあります。ご了承ください。

MD ポータブルレコーダー 接続端子	シャープ専用 8 ピンプラグ
	光デジタル出力
パソコン接続端子	USB コネクタ A 型 - B 型
その他の端子	ヘッドホン (インピーダンス 32)
ケーブル接続時全長	約 2 m (コネクタ部含む)

保証とアフターサービス (よくお読みください)

保証書 (裏表紙)

● 保証期間

お買いあげの日から1年間です。保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

補修用性能部品の最低保有期間

- 当社は、MD-パソコン接続キットの補修用性能部品を製造打切後、最低8年保有しています。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

ご不明な点や修理に関するご相談は

- 修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買いあげの販売店、またはもよりのシャープお客様ご相談窓口(52~53ページ)にお問い合わせください。

修理のためにこの製品をお持ち込みになるときは、MDポータブルレコーダー、各接続コードなどの付属品も一緒をお願いします。本体だけですと、故障の内容によっては修理および検査ができないことがあります。

修理を依頼されるときは (持込修理)

- 「故障かな?」と思ったら(49ページ)を調べてください。それでも異常があるときは、使用をやめて、各接続コードを抜いてから、お買いあげの販売店にご連絡ください。

保証期間中

修理に際しましては保証書をご提示ください。
保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

修理料金のしくみ

修理料金は、技術料・部品代などで構成されています。

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。

便利メモ

お客様へ...
お買いあげ日・販売店名を記入されると便利です。

お買いあげ日	販売店名
年 月 日	電話() -

お客様ご相談窓口一覧表

シャープ製品の修理・お取扱い・お手入れについてのご相談ならびにご依頼はお買いあげの販売店へ
なお、転居されたり、贈答品などで保証書記載の販売店にご相談できない場合は、下記の窓口にご相談ください。

製品の故障や部品のご購入などのご相談は - - - - - 『修理ご相談窓口』へ
(注) *印の窓口は『持ち込み修理及び部品購入』のご相談窓口です。
製品に対するご意見・ご要望などは - - - - - 『一般ご相談窓口』へ

修理ご相談窓口

出張修理ご相談はCSセンターにご連絡ください。
受付時間 月曜日～土曜日 午前9時～午後5時40分
*日曜日、祝日など弊社休日は休ませていただきます。

シャープエン지니어リング株式会社

担当地域	拠点名	電話番号	所在地	担当地域	拠点名	電話番号	所在地		
北海道	CSセンター *札幌 北 帯広 苫小牧 釧路 旭川 函館	(011)641-4690 (0157)36-4649 (0155)21-6925 (0144)34-7740 (0143)45-4649 (0154)25-4649 (0166)25-4649 (0138)51-4649	札幌市西区二十四軒1条7丁目3-17 北見市三輪435 帯広市西9条南3丁目17 苫小牧市本町2-6-10 室蘭市本島町1-9 釧路市光陽町8-13 旭川市一条通4丁目左10 函館市五稜郭町31-17	山梨県 静岡県 長野県 愛知県 岐阜県 三重県 富山県 石川県 福井県	CSセンター *山梨 CSセンター *静岡 *沼津 *浜松 CSセンター *松本 *長野 CSセンター *名古屋 *岡崎 *豊橋 CSセンター *岐阜 CSセンター *三重 CSセンター *富山 CSセンター *金沢 CSセンター *福井	(03)5692-7722 (055)228-5375 (054)285-9360 (054)285-9340 (0559)22-5249 (053)463-4680 (026)293-6612 (0263)27-4694 (026)293-6262 (052)332-5880 (052)332-2623 (0564)24-2343 (0532)53-4647 (052)332-5880 (059)232-6300 (076)269-1875 (076)451-2459 (076)269-1875 (076)249-2434 (076)269-1875 (0776)54-2459	甲府市富竹2-1-17 静岡市曲金6-8-44 沼津市宮前町11-4 浜松市植松町1476-2 松本市芳野8-14 長野市篠ノ井塩岡東田沢6877-1 名古屋市中川区山王3-5-5 岡崎市柿田町1-21 豊橋市下地町崎口17-1 岐阜市六条南3-12-9 津市真真町屋敷蒲池328 富山市金泉寺7-1-1 石川郡野々市町御盛町1096-1 福井市北四ツ屋町625		
	青森県	青森 弘前	(0177)38-0281 (0172)27-4649 (0178)44-4649		青森市妙見3-3-4 弘前市豊田3-5-1 八戸市小中野2-8-16	滋賀県 京都府	CSセンター *滋賀 *彦根 CSセンター *京都 *北近畿	(06)6795-2899 (077)545-4692 (0749)24-4643 (06)6795-2899 (075)672-2378 (0773)23-9151	新潟市上中所1-7-21 長岡市撰田屋町磨2600 宇都宮市不動前4-2-41 栃木県下都賀郡藤岡町藤岡5201
		秋田県	秋田 横手		(018)863-4649 (0182)93-4649		秋田市原町大川反170-56 横手市横手町六の口5	大阪府	CSセンター *大阪 *堺 *大宮TC *南大阪 *北大阪
	岩手県	横手 釜石	(019)638-6087 (0193)23-4649		釜石市上中島町4-6-43	兵庫県	CSセンター *兵庫 *神戸 *阪神 *姫路 *豊岡		(06)6795-2899 (078)791-1541 (078)453-4651 (06)6421-4877 (0792)66-1819 (0796)23-7515
		宮城県	CSセンター *宮城		(022)288-9142		仙台市若林区卸町栗3-1-27	奈良県	CSセンター *奈良 *奈良南
	山形県	山形 酒田	(023)631-4649 (0234)24-4649		山形市形田2-7-43 酒田市大町19-5	和歌山県	CSセンター *和歌山 *南紀		(073)445-4615 (0739)25-3121
		福島県	福島 いわき		(024)945-4649 (0242)25-4649 (0246)28-4649		郡山市安積町荒井方八丁33-1 会津若松市山見町41-2 いわき市自由ヶ丘37-10		
	新潟県	CSセンター *新潟 *長岡	(025)285-1513 (025)285-3663 (0258)23-1819		新潟市上中所1-7-21 長岡市撰田屋町磨2600				
		栃木県	CSセンター *栃木 *小山		(03)5692-7722 (028)637-1179 (0282)62-5466	宇都宮市不動前4-2-41 栃木県下都賀郡藤岡町藤岡5201			
	群馬県	CSセンター *群馬 *小山	(03)5692-7722 (027)252-4706		前橋市同屋町1-3-7				
茨城県		CSセンター *茨城 *南茨城	(03)5692-7722 (029)241-4930 (0298)57-9130	水戸市千波町1963 つくば市栗原2857-9					
埼玉県	CSセンター *埼玉中央 *埼玉東	(048)666-7987 (0489)78-7101	大宮市南宮町2-107-2 越谷市東沢346-1						
	東京都	CSセンター *江東 *城北 *城南 *世田谷 *田端 *三多摩	(03)5692-7722 (03)3626-4642 (03)3776-2419 (03)3972-4195 (03)3707-3345 (03)5692-7765 (042)586-6059	東京都墨田区石原2-12-3 東京都大田区南馬込1-5-15 東京都板橋区東新町1-33-11 東京都世田谷区用賀3-8-18 東京都北区東田端2-13-17 日野市日野台5-5-4					
千葉県	CSセンター *千葉 *千葉東 *東千葉 *木更津	(03)5692-7722 (043)299-8840 (0473)68-4766 (0479)79-1181 (0438)37-7912	千葉市美浜区中瀬1-9-2 松戸市埴台295-1 八日市崎市高字東2779-4 木更津市請道2-5-22						
	神奈川県	CSセンター *横浜 *湘南 *相模原	(03)5692-7722 (045)753-4647 (0463)54-4738 (0427)59-4195	横浜市磯子区中原1-2-23 平塚市田村1381 相模原市橋本2-2-12					

(2000.12)

修理ご相談窓口

シャープエンジニアリング株式会社

担当地域	拠点名	電話番号	所在地	担当地域	拠点名	電話番号	所在地
鳥取県	鳥取	(0857)27-8831	鳥取市青葉町2-204	福岡県	CSセンター (*福岡 *南福岡 *北九州)	(092)586-1122 (092)572-4652 (0942)45-8211 (093)592-4677	福岡市博多区并相田2-12-1 久留米市御井旗崎3-7-14 北九州市小倉北区大手町6-12
岡山県	CSセンター (*岡山)	(086)292-1707 (086)292-1709	都窪郡早島町矢尾828		佐賀県	CSセンター (*佐賀)	(092)586-1122 (0952)24-9450
島根県	CSセンター (*松江)	(0852)24-4811	松江市西津田3-1-10	長崎県		CSセンター (*長崎 佐世保)	(095)844-1870 (0957)52-3511 (0956)32-6666
広島県	CSセンター (*広島 *東広島)	(082)874-8149 (0824)28-7448	広島市安佐南区西原2-13-4 東広島市八本松東4-3-30		大分県	CSセンター (*大分)	(097)552-9416 (097)552-2313
	CSセンター (*福山)	(0849)51-7644 (0849)51-7654	福山市津之郷町津之郷上開地	熊本県		CSセンター (*熊本 *草	(096)366-7070 (096)364-4777
山口県	CSセンター (*山口 *東山口)	(083)972-0870 (083)972-0891 (0833)44-0923	吉敷郡小郡町若草町4-12 下松市西豊井173-1		宮崎県	CSセンター (*宮崎)	(0985)31-1823 (0969)23-8711
香川県	CSセンター (*香川)	(087)823-5513	高松市朝日町6-2-8	鹿児島県		CSセンター (*鹿児島)	(0985)31-1832 (099)253-0250 (099)253-4600
徳島県	CSセンター (*徳島)	(088)625-4684 (088)625-4654	徳島市中常三島町3-11-14				
愛媛県	CSセンター (*愛媛)	(089)971-4729 (089)971-4563	松山市高岡町178-1				
高知県	CSセンター (*高知)	(0888)82-4021 (0888)82-4635	高知市高須960-1				

沖縄シャープ電機株式会社

担当地域	拠点名	電話番号	所在地	担当地域	拠点名	電話番号	所在地
沖縄県	那覇 先島	(098)961-0866 (09807)3-3603	那覇市曙2-10-1 平良市下里214-4	鹿児島県	奄美	(0997)53-4777	名瀬市塩浜町8-1

一般ご相談窓口

シャープ株式会社

東日本相談室	TEL (043)297-4649 FAX (043)299-8280	〒261-8520 千葉県美浜区中瀬1-9-2	西日本相談室	TEL (06)6621-4649 FAX (06)6792-5993	〒547-0003 大阪市平野区加美南4-3-41
--------	--	----------------------------	--------	--	------------------------------

受付時間 月曜日～土曜日 午前9時～午後6時
*日曜日、祝日など弊社休日は休ませていただきます。

シャープエンジニアリング株式会社

北海道支店 消費者相談室	(011)642-4649	〒063-0801 札幌市西区二十四軒1条7丁目3-17	近畿支店 消費者相談室	(06)6794-7041	〒547-8510 大阪市平野区加美南3-7-19
東北支店 消費者相談室	(022)288-9147	〒984-0002 仙台市若林区卸町東3-1-27	中国支店 消費者相談室	(082)874-4649	〒731-0113 広島市安佐南区西原2-13-4
首都圏支店 消費者相談室	(03)3893-4649	〒114-0013 東京都北区東田端2-13-17	四国支店 消費者相談室	(087)823-4901	〒760-0065 高松市朝日町6-2-8
中部支店 消費者相談室	(052)332-4649	〒454-8721 名古屋市中川区山王3-5-5	九州支店 消費者相談室	(092)572-4655	〒816-0081 福岡市博多区并相田2-12-1

受付時間 月曜日～金曜日 午前9時～午後5時40分

*土・日曜日、祝日など弊社休日は休ませていただきます。
所在地・電話番号・受付時間などは変わることがありますので、その節はご容赦願います。

(2000.12)

ソフトウェアについてのお問い合わせは、ユーザーサポートセンターへご連絡ください。

ユーザーサポートセンター

電話番号 : (03) 5396-1236

受付時間 : 10:00 ~ 12:00 / 13:00 ~ 17:00

月曜日～金曜日

(祝日およびシャープ所定の休日を除く)

【お問い合わせは】

ソフトウェアについてのお問い合わせは、ユーザーサポートセンターへご連絡ください。

ユーザーサポートセンター

電話番号：(03) 5396-1236
受付時間：10:00 ~ 12:00 / 13:00 ~ 17:00
月曜日 ~ 金曜日
(祝日およびシャープ所定の休日を除く)

MD-パソコン接続キット本体(ソフトウェアは除く)のご意見・質問は、シャープ消費者相談室、またはお客様ご相談窓口へお申し付けください。

お客様ご相談窓口

本書(52 ~ 53ページ)に記載の「お客様ご相談窓口一覧表」をごらんください。

無 料 修 理 規 定

1. 取扱説明書・本体注意ラベルなどの注意書にしたがった正常な使用状態で、保証期間内に故障した場合には、お買いあげの販売店が無料修理いたします。
2. 保証期間内でも、次の場合には有料修理となります。
 - (イ) 本書のご提示がない場合。
 - (ロ) 本書にお買いあげ年月日・お客様名・販売店名の記入がない場合、または字句を書き換えられた場合。
 - (ハ) 使用上の誤り、または不当な修理や改造による故障・損傷。
 - (ニ) お買いあげ後に落とされた場合などによる故障・損傷。
 - (ホ) 火災・公害・異常電圧および地震・雷・風水害その他天災地変など、外部に原因がある故障・損傷。
 - (ヘ) 一般家庭用以外（例えば業務用）に使用された場合の故障・損傷。
3. 本書は日本国内においてのみ有効です。

この保証書は本書に明示した期間・条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などにつきましておわかりにならない場合は、お買いあげの販売店、またはシャープお客様ご相談窓口にお問い合わせください。保証期間経過後の修理または補修用性能部品の保有期間につきまして、くわしくは取扱説明書をご覧ください。

修理メモ

シャープ MD-パソコン接続キット保証書 持込修理

形	名	AD-PCR2	
お客様 様	ふりがな お名前	様 ☎	
	〒 ご住所		
取扱販売店名・住所・電話番号			
保証 期間	お買いあげ日		本体は 1 年間
	年	月 日より	

本書は、記載内容の範囲で無料修理をさせていただくことをお約束するものです。

保証期間中に故障が発生した場合は、お買いあげの販売店に修理をご依頼のうえ、本書をご提示ください。お買いあげ年月日、販売店名など記入もれがありますと無効です。記入のない場合は、お買いあげの販売店にお申し出ください。

ご購入・ご贈答品などでお買いあげの販売店に修理をご依頼できない場合は、取扱説明書に記載しております「お客様ご相談窓口一覧表」をご覧ください。もよりのお客様ご相談窓口にお問い合わせください。

本書は再発行いたしません。たいせつに保管してください。

シャープ株式会社

〒545-8522 大阪市阿倍野区長池町22-22
電話 (06) 6621-1221(大代表)

シャープ株式会社

本 社 〒545-8522 大阪市阿倍野区長池町22番22号
電話 (06) 6621-1221 (大代表)

AVシステム事業本部 〒739-0192 東広島市八本松飯田2丁目13番1号
電話 (0824) 28-2401 (大代表)